



真岡市

〒321-4306 栃木県真岡市兎町5191番地
TEL.0285-83-8135 FAX.0285-83-0199

真岡市観光協会
<http://www.city.moka.tochigi.jp/kankou/>
E-mail: syoukou@city.moka.tochigi.jp

青葉写真
大前神社〔黒若尾文化財〕

A vibrant illustration of a traditional Japanese building's eaves and roofline, featuring intricate carvings of dragons and clouds. Large stylized characters '真岡' (Mukō) are prominently displayed above the entrance. To the right, vertical text reads '日本一 真岡路を歩く 特集 再発見の旅'. A small logo for 'Link MOKA-CITY' is in the top right corner.

日本一 真岡路を歩く 特集
再発見の旅

安らぎと潤いのまち

大きな夢と希望を乗せて
可憐な色艶に秘められた
誇りと自信

歴史が息づく技術を
今に受け継ぐ
日本の夏祭り百選
真岡の夏まつり

満開、圧巻
感動に出逢う
文化財探訪
郷土に生きる
尊徳の教え

特集

日本一

SL通年運行 ①

真岡の苺 ③

高田山専修寺 涅槃像 ⑦

長蓮寺弁財天半跏像 ⑧

日本一えびす様 ⑪

真岡市を知る

歴史が息づく技術を今に受け継ぐ
真岡もめん ①日本の夏祭り百選
真岡の夏まつり ⑩溝開、压巻 痛快に出逢う
真岡の桜まつり ⑤

文化財探訪 ⑦

郷土に生きる尊福の教え
二宮尊徳 ⑨

歳時記・花ごよみ ⑩

感動体験紀行 ⑪

真岡路を歩く ⑯

アクセスマップ ⑯

安らぎと潤いのまち 真岡市
大きな夢と希望を乗せて…

SLが走るまち真岡

真岡鐵は日本で最初のローカル線として明治48年に誕生し、JRを経て第3セクターの真岡鐵道に引き継がれた鉄道です。

現在も高校生の通学にはじめ市内を走る大型な生活道路として、活躍しています。

SLは、21世紀を担う子供たちが「夢とロマン」を育むことを目的に運行開始されたもので、現在真岡鐵を走るSLは2両。

「C1126」は、指宿鉄や石巻鉄、小海鉄などで、「C11325」は、都農鉄や南武鉄、横浜貨物などで活躍したSLです。



SL通年運行

毎週土曜日、日曜日、そして祝日と1年を通して1日1往復、茨城県下館駅と栃木県茂木駅間を運行しています。夏休みの期間は全営業日も運行しています。



C11形

C1125は、昭和21年に製造されたSLです。(全長12.5m、重量56t)新潟県水産町(現阿賀野市)で保存されています。また、真岡市が平成8年3月に購入受け、保存修理の後、平成10年11月に運行を開始しました。真岡鐵での運行のほか、JRに貸し出されて、只見線や左沢線、石巻線などでも活躍しています。

C12形

C126は、昭和8年に製造されたSLです。(全長11.4m、重量50t)平成3年に茨城県真岡鐵道で保存されていたものを、芳賀地区広域行政事務組合が購入受け、保存修理の後、平成6年3月に運行を開始しました。またこのSLは、平成11年に放送された連続テレビ小説「すずらん」で使用され、北海道で春夏を走る姫君を披露しています。

○真岡鐵道株式会社
真岡市合町2474番地 TEL 0285-84-2911
<http://www.city.moka.tohigi.jp/mokasi>

真岡鐵道真岡駅の駅舎は
SLをデザインしたもので
開業の駅百選に選ばれています。▶





貴・量ともに 日本一のいちご

品種改良や栽培技術の向上に長年取り組んだ研究機関の人々や新鮮高品質の栽培指導、通販ルートの開拓、真夏の炎天下の育苗、冬は厳寒の早期の収穫作業などに勤んだ農家の人たちなど、関係者の不懈の努力が「日本一」のいちごを結実させたと言ってよいでしょう。



可憐な
いろつや
色艶に秘められた
誇りと自信

歴史が息づく技術を今に受け継ぐ



織繕り

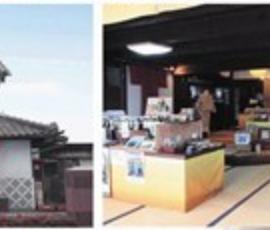
糸通し(おとし)した糸を、織機の手舟の右に固定し、織り始めます。
織木を交互に踏みながら、綜糸を上下させ、その間に杼(ドームシャトル)を使って、緯糸(よこいと)を一本一本入れながら右を織っています。

わらう 綜糸通し

男番(おひし)した糸を(たいで)を、織の先端に取り付け緒糸通しをします。これは針金の途中にある織の中に糸を通す作業です。



真岡市物産会館



MAP P13 東大通り

真岡木綿の产地として歴史を極めたころ、木綿問屋5軒が町を築ねたという、その5軒を保存・改装し、会館の施設として利用しています。真岡市物産会館では、真岡木綿各種製品はじめ、真岡市内の様々な特産品を販売しています。

伝統の真岡もめん

かつては、「真岡」といえば、そのまま木綿の代名詞として通用した時期がありました。丈夫で質が良く、綿のような肌ざわりの真岡木綿は絶大人気を博し、江戸時代の文化・文政・天保年間には年間38万反を生産し、産業を極めました。当時、江戸の開拓はこそって真岡木綿を求め、木綿の仕入高の約8割が真岡木綿であったという記録があります。

しかし、開拓による輸入綿糸流入などで逼迫し、職能はほとんど途絶えていますが、昭和61年に真岡市工芸会館が中心になって真岡木綿の「復興」を図り、昔ながらの技術と伝統をしっかりと受け継ぎ、今に伝えています。

真岡もめん製品



真岡木綿会館

MAP P13 東大通り
真岡木綿会館では、来訪者が生産工程を観学できるほか、機織り、染色体験ができる。(要予約)

○真岡市荒町2182-1 TEL:0285-83-2560

開館時間:AM10:00～PM5:00

(入館はPM4:00まで)

休館日:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)



県指定記念財

岡部記念館 金鈴荘

MAP P13 東大通り
真岡木綿会館と併せて見学することができます。



MAP P13 東大通り

TEL:0285-82-7205

開館時間:AM10:00～PM5:00

休館日:火曜日

(火曜日が祝日の場合は翌日)

日立市立中央図書館

MAP P13 東大通り

日立市立中央図書館

「日本の夏祭り百選」に選ばれている 真岡の夏まつり



もおか木綿踊り
高さ20mの巨大な幟と
会場を約5,000個のイルミネーション、開幕一
の振袖を飾る「もおか木
綿踊り」は、毎年8月初
旬の土・日曜日の2日間、
真岡市民公園特設会場
で開催されます。



花火大会会場となる五井川では、神輿を川に運び入れて、花火打ち上と共に「神輿の川渡御」が実勢
よく始まります。花火大会では、スクーミングや花火打ち合戦2万発が次々と打ち上げられ、レーザー光線
や迫力の音楽による演出が行われ、子供から大人まで楽しめます。



真岡の夏まつり

真岡の夏まつりは、7月下旬の金・土・日の3日間にわたり開催されます。夏まつりの2日前には、「花火大会」(お祭り広場)、「神輿川渡御」が同時に開催され、本社・佐治宮神輿をはじめ、子供神輿、各地域神輿、中学生の手作り神輿などの20基以上が神輿渡御、9台の山車・屋台、多くのお囃子などが祭りに華を添えます。また、3日目は、火祭・鼓と勇壮なる神輿・山車の渡御を融合した「グランパル」が開催されます。

真岡の灯ろう流し

真岡の「灯ろう流し」は8月15日の夕刻から、行屋川・水辺公園で開催されます。川岸の遊歩道に沿って、千本の灯明とかり火が打され、川面には祖先の命や世界の平和を願う約3000の灯ろうが静かに流れます。幻想的な雰囲気の中、市民有志による歌謡や、ハーモリン、オカリナ、等などの演奏が流れ、郷愁を誇ります。



満開、圧巻 感動に出逢う

真岡の桜

市街地の中心を流れる行屋川の
両岸に植栽約80年のソメイヨシノ
の古木約200本が鮮やかな花を
咲かせます。夜はライトアップされ、
夜桜が川面に映え、幻想的な美
しさが楽しめます。

Link



行屋川桜まつり

[MAP P13 第4版]

○期間:3月中下旬~4月中旬

午後6時~午後10時 ライトアップ

○場所:行屋川・水辺公園

根本本山桜まつり

[MAP P13 C-4]

○期間:3月下旬~4月中旬

午後6時~午後10時 ライトアップ

○場所:真岡市根本(根本山)

○桜まつりに関するお問合せ
真岡市観光協会(真岡市協賛会館)
TEL0285-82-7206



北真岡地域 ふれあい桜まつり

○期間:3月下旬~4月中旬

○場所:SL・様子の駅前通り

(北真岡駅→真岡鐵道・大前神社)



桜町千本桜まつり

[MAP P13 B-3]

○期間:3月下旬~4月中旬

午後6時~午後10時 ライトアップ

○場所:SL・様子の駅前通り

(北真岡駅→真岡鐵道・大前神社)

新高岡本桜まつり

[MAP P13 B-2]

○期間:4月中旬~5月上旬

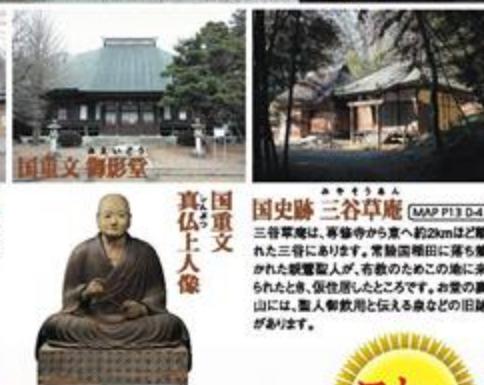
○場所:高岡公園



MOARA-CITY



専修寺は、鎌倉時代、親鸞聖人が開いた東教の中に一堂を建て、長野の善光寺より一元三律師を説いて本尊にしたのが始まりと伝えられています。親鸞聖人の開祖としての歴史は、開祖においては高田門徒と呼ばれる集団を形成し、専修寺は現在高田派の本山として承認。ですが、戦国時代に兵火により焼失し、本山も三重一・身田に移ってしまいます。その後、専修寺は本寺あるいは真宗後本源寺と称され、江戸時代に現在の位置が再建されます。国の指定史跡としての専修寺境内には、国の重要文化財である舞形堂、如意堂、楼門、講堂などがありますが、親鸞聖人ははじめ历代上人の墓域である御廟がございます。また、親鸞聖人の高弟である真智上人、顯智上人、圓智上人坐像も国の重要文化財に指定されています。



三谷草庵は、専修寺から東へ約2kmほど離れた三谷にあります。常陸国田畠に落ち度された親鸞聖人が、布教のためこの地に来られたとき、仮住居したところです。お堂の裏山には、聖人御飲用と伝える泉などの旧跡があります。



県指定 涪槃像

金剛界の佛種形をした五面四臂の涅槃像で、左足を踏み出しながら仰臥する姿は、元禄15年(1702)の墨渕かみの末川半兵衛氏の造立。木彫りの涅槃像としては日本最大といわれる。

歴史を知る 文化財探訪

県指定天然記念物 仏生寺櫻

仏生寺

MAP P13 D-4

日光を開拓した源満(しうどう)上人は、天平8年(736)ここで生まれました。境内全境は「日光岡山御上人誕生地」として県指定史跡とされています。本尊の木造菩薩如来坐像も県指定文化財。山門の両側に立っている一对外ヶ原(ほかはら)は県指定天然記念物となっています。

○真岡市南条町659 TEL:0285-84-1303



大前神社は、危機的保護・室内安全交換安全・繩結び・開運招福の御守神。境内本社に横に由緒正しい名社で、御前神は櫻の神様「大國魂命比舟角様」です。県指定文化財の社殿は、仙人作と水の恩及び菅原道の御前群で勤めらる、名工藤田藤平治の力作です。

○真岡市東町907 TEL:0285-82-2509



建物は、真岡水鉄道としても栄えた、開拓員宿舎の二代目開拓久四郎氏が、明治初期に、10余年の歳月を費やし建築したもの。室内は、床の間に唐帷、屏風などの豪華な材料をふんだんに使い、歴史の重みを感じることができる空間です。真岡水鉄道館と併せて見学することができます。

○真岡市宮町2162 MAP P13 E-4

開館時間:AM10:00~PM5:00 (入館はPM4:00まで)

休館日:火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)



市指定 長蓮寺

MAP P13 E-4

弁財天半跏像





二宮尊徳資料館

MAP P13-D-3

平成12年開館。二宮尊徳の傳業を紹介とともに、尊徳ゆかりの品々を展示しています。なかでも、尊徳が農民の生産意欲を高めるために農業として与えていた「山耕農業開拓」や、尊徳農業の米の引番伝承状などは、尊徳の仕法を伝える貴重な資料です。

○真岡市物井2013-2 TEL 0285-75-7155

○開館時間 9:00~16:30

定休日月曜(祝日・休日を除く)入館料無料



国指定史跡 桜町陣屋跡

MAP P13-C-3

→ 桜町陣屋跡 帯戸

帯戸には尊徳の仕法が書家「不透堂鑑評」によせて書きされています。櫻町陣や、天地自然の理などが記されていますが、尊徳は陣屋に弟子や村人達を集め、これらの教えを分りやすく書いていました。

二宮尊徳

二宮尊徳(金次郎)は1787年、現在の神奈川県小田原市に生まれました。少年時代に両親を亡くし苦労しましたが、独立の仕法で幾多の困難を乗り越えました。36歳の時、その仕法が認められ小田原藩に受用されて桜町陣(現真岡市)の復興を任せられました。そこから農業と共に桜町での豊作事業(經營仕法)を行いましたが、尊徳のやり方に感銘する役人や農民からの信頼がありました(尊徳農業)。しかし、尊徳の「一円帳」の開闢によって、次第に事業は低迷にのり、

桜町での28年の間に近畿の村々から仕法を依頼されるほどになったのです。

62歳で高齢隠居に退転した後も各地の仕法を行い、67歳の時幕府から日光神保復興の命を受け仕法を行いましたが、事業の途絶を見ざる70歳でなくなりました。

生涯に630件以上の仕法を行なった尊徳の教えは、現代でも私たちの生活にいきせるものであり、また企業経営者も経営に取り入れるなど活用的な教えであります。



尊郷
郷土に活
くる
尊徳の教
え

二宮尊徳

1月 初市(だるま市) どんど焼き たこあげ大会

○市役所前広場五時(1月中旬)
○市内各地区(1月中旬)
○鬼塚川河川敷始会場(1月中旬)



2月 文春の祭典、豆まきそし、厄除祈願祭などを行います。 部分祭

○大日神社(2月2日)



3月 真岡の桜まつり

(3月中旬~4月中旬)
○行徳川桜まつり
○横木山桜まつり
○北東地域ふれあい桜まつり



4月 真岡千本桜まつり ○高麗木桜まつり 長沼八幡宮水代太太神楽

(4月上旬)
○石松公園
○山下町(4月上旬)
○西公園(4月下旬)



5月 花と緑の市 水石盆栽展 いちごまつり 井頭温泉まつり

(5月上旬)
(5月上旬)
(5月下旬)
(5月下旬)



6月 真岡さくら愛好会による、さくらの展示を行います。 さつき祭り

(6月上旬)



7月 久下田紙漬祭 真岡の夏まつり 真岡市夏祭大花火大会

○久下田駅前大通り(7月中旬)
○真岡市内中心部(7月下旬)
○市役所前広場五時(7月下旬)



歳時記 花ごよみ

古の鳥
ひばり

古の木
けやき

市の花
わたの花



梅(2月上旬~3月)
大日神社の審査梅
など、梅の花が咲出します。



桜(3月下旬から)
根岸山、行徳川、い、
北東町、SL、桜・梅
の花菖蒲、根岸町菖
蒲、根岸さくら公園、千
代ヶ岡八幡宮などで
見られます。



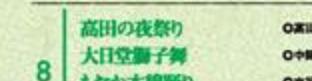
ガーベー(4月上旬から6月下旬)
君島・源昌土地区小
川町土坂で見られます。



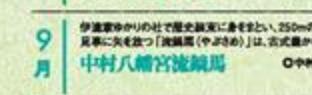
パラ(5月下旬から6月上旬)
井頭公園のバラ園も
綺麗スポットです。



あじさい(6月~7月)
高崎寺や、根岸とい
うのもあいの里
のあじさいスポットも
綺麗な花です。

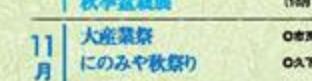


高田の夜祭り
大日堂獅子舞
もおか木綿踊り
灯ろう流し
にのみや夏まつり

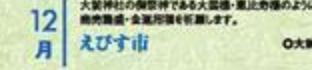


伊達家ゆかりの社で歴史薬方に名をと、250mの参道を抜け登る山上から
見事に矢張り「波瀬高(やぶねたか)」は、古式薬を伝行祭です。

中村八幡宮流鏑馬



もおか木綿ふれあい祭り
井頭マラソン大会
秋季盆栽展



大産業祭
にのみや秋祭り



えびす市



○高田山春香寺(8月1日~2日)
○中村大日堂(8月3日・土曜日)
○市役所前広場会場(8月8日)



○行徳川水底公園(8月15日)
○鬼塚川河川敷始会場(8月15日)



○真岡市立本通り(10月中旬)
○井頭公園(10月中旬)



(10月下旬)



○久下田駅前通り(11月下旬)



わたの花(8月の花)



波瀬高(やぶねたか)



コスモス(9月から10月)



五行山フラワーロード(真岡市大英辺)



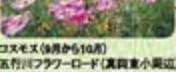
四季園(10月から11月)



根岸木山では、秋に秋
の季節が見られ、多く
の観光客で賑わい



ます。



根岸木山(10月から11月)



根岸木山(10月から11月)



根岸木山(10月から11月)

文化・歴史施設

宿泊施設

- グランドホテル豊岡 TEL(082)3388
- 松風旅館 TEL(082)2203
- 那智旅館 TEL(082)2655
- 御宿旅館 TEL(082)3355
- ビジネスホテル月刊誌 TEL(082)3832
- ビジネスホテルセレック TEL(082)3161
- 真岡ビジネスホテル TEL(082)6990
- ビジネスホテルホワイトハウス TEL(082)1695
- 井筒温泉チャットノリズム TEL(080)3311
- ビジネスホテルエクスプレス TEL(082)8677
- カナーハルホテルカナル TEL(082)4415
- 旅館伊バケ TEL(082)5567
- ホテルルートイン 真岡 TEL(082)2900
- ホテル クラブ TEL(082)0026

タクシー

- 真岡タクシー TEL(082)3151
- 芳賀交通(タクシー) TEL(082)2235
- 芳賀交通タクシー TEL(082)4441
- 那田タクシー TEL(082)3388
- 二日町タクシー TEL(082)0808
- 真岡旅館 TEL(082)3732

■ Link 市内局番0285

- ◎同記念館「金鈴莊」 MAP P13 A-3
(県指定文化財)
明治初期に開業した古民家。昭和久松商店が、100年の歴史を誇るとして現存。蔵物は県指定有形文化財。石碑の石碑は市指定文化財です。
- ◎真岡城 TEL(082)2182
午前10時~午後5時(入館料午後4時)

- ◎源若寺 (真言宗文化財) MAP P13 A-3
真言宗主智院の本堂。源氏の時代から、1000年の歴史を誇る。本堂は附郭式の庫。毎年春の花見祭や秋の紅葉狩りで賑わいます。木造重要文化財。境内の石碑は市指定文化財です。
- ◎真岡市立図書館 TEL(082)2060

- ◎狂歌寺 MAP P13 A-3
開創は天保元年(1830)。鹿児島の狂歌師によって創建されたとされています。弘化元年(1844)と明治3年(1900)に焼失して多くの狂歌師が参詣。寺宝として残る「狂歌図」が現存。狂歌文化を学ぶことができます。
- ◎真岡市立図書館 TEL(082)3992

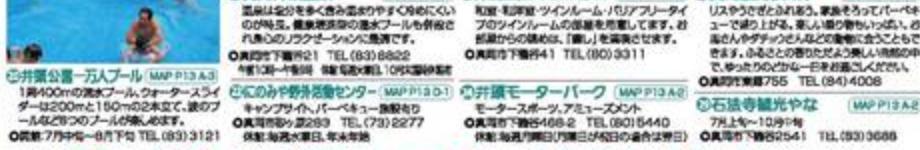
- ◎中村八幡宮 MAP P13 G-1
伊勢守山の神。神事、例祭、古来からの狂歌奉行事。「狂歌祭」が行われます。
- ◎雨守寺の庭 MAP P13 D-1
大門脇下に位置する。豪華な庭園の名所で、日本一大きいの大門脇の大きさは驚きです。
- ◎真岡市物産会館 MAP P13 A-3
(県指定文化財)
真岡市産の商品は、真岡本郷の各特産品を中心とした、真岡特有の様々な特産品を販売しています。
- ◎真岡市立図書館 TEL(082)7205
伏見町(現地)の蔵(現地の蔵はその蔵)

- ◎日本一のえびす様 MAP P13 B-2
大曲良比恵社の祭りの神像。社代主(代)にて御殿式内神社の御殿大神(大神主神)の御子様様である。「日本一のえびす様」は大神様の「大神様」をえびす様子でかわらせて、御殿様のものもいじって、また神々の御見舞と感謝されながら、年に奉納される様子であります。そしてよく「二神様」とは「大神様」と「御殿様」の事を表す。
- ◎大曲良比恵社 真岡市南町342 TEL(082)2200
- ◎柳原寺 MAP P13 C-2
県指定文化財の本堂 大日如来坐像
- ◎山久保観音 MAP P13 C-3
清瀬川河岸に位置する旧真岡市立小学校
TEL(082)7731(文化施設)
施設は不動院文庫前に向かひむらの施設

- ◎柳原寺園 (県指定文化財) MAP P13 D-8
二重螺旋が有名に行なごとこ
月刊誌(現地)の発行
- ◎二重螺旋資料館 MAP P13 D-3
寺の構造や栽培技術、園芸など展示
◎真岡市立図書館 TEL(082)2013-2
TEL(75)7155 月刊誌(現地)の発行

- ◎高田山唐澤寺 MAP P13 D-3
(県指定文化財)
日高山唐澤上人の墓所
◎真岡市立図書館 TEL(082)1482 TEL(75)0105
- ◎心仏生寺 MAP P13 D-4
(県指定文化財)
日高山唐澤上人の墓所
- ◎真岡市立図書館 TEL(082)1493
- ◎新光寺 MAP P13 D-4
(県指定文化財)
足利義満ゆかりの寺、慈氏院
- ◎真岡市立図書館 TEL(082)4864

- ◎萬葉寺 MAP P13 A-2
しかしもとと一見一見の
◎真岡市下幡谷728 TEL(082)3964
- ◎萬葉寺 MAP P13 A-2
日本一の萬葉と十五歳の
◎真岡旅館 TEL(082)3732



真岡路を歩く

再発見の旅

